

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

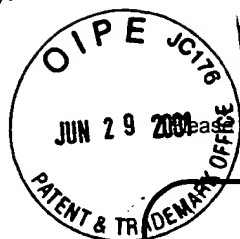
Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**



Please type a plus sign (+) inside this box → ☐

HDP/SB/21 based on PTO/SB/21 (08-00)

09ed 06-25-01

## TRANSMITTAL FORM

(to be used for all correspondence after initial filing)

Application Number	09/878,873
Filing Date	June 11, 2001
First Named Inventor	Yukiharu Matsumura
Group Art Unit	not yet assigned
Examiner Name	not yet assigned
Attorney Docket Number	8547-000001

Total Number of Pages in This Submission

### ENCLOSURES (check all that apply)

☐ Fee Transmittal Form

☐ Fee Attached

☐ Amendment / Response

☐ After Final

☐ Affidavits/declaration(s)

☐ Extension of Time Request

☐ Express Abandonment Request

☐ Information Disclosure Statement

☒ Certified Copy of Priority Document(s)

☐ Response to Missing Parts/  
Incomplete Application

☐ Response to Missing  
Parts under 37 CFR  
1.52 or 1.53

☐ Assignment Papers  
(for an Application)

☐ Drawing(s)

☐ Licensing-related Papers

☐ Petition

☐ Petition to Convert to a  
Provisional Application

☐ Power of Attorney, Revocation  
Change of Correspondence Address

☐ Terminal Disclaimer

☐ Request for Refund

☐ CD, Number of CD(s)

☐ After Allowance Communication to  
Group

☐ Appeal Communication to Board of  
Appeals and Interferences

☐ Appeal Communication to Group  
(Appeal Notice, Brief, Reply Brief)

☐ Proprietary Information

☐ Status Letter

☒ Other Enclosure(s)  
(please identify below):

return postcard.

Remarks

The Commissioner is hereby authorized to charge any additional fees that may be required under 37 CFR 1.16 or 1.17 to Deposit Account No. 08-0750. A duplicate copy of this sheet is enclosed.

### SIGNATURE OF APPLICANT, ATTORNEY, OR AGENT

Firm  
or  
Individual name

Harness, Dickey & Pierce P.L.C.

Attorney Name  
Robert M. Siminski

Reg. No.  
36,007

Signature

Robert M. Siminski

Date

June 25, 2001

### CERTIFICATE OF MAILING/TRANSMISSION

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first class mail in an envelope addressed to: Commissioner of Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231, or facsimile transmitted to the U.S. Patent and Trademark Office on the date indicated below.

Typed or printed name

Robert M. Siminski

Signature

Robert M. Siminski

Date

June 25, 2001



日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 6月14日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-178099

出 願 人

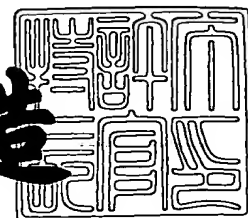
Applicant(s):

松村 幸治

2001年 5月30日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3047170

【書類名】 特許願

【整理番号】 C0000296

【提出日】 平成12年 6月14日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明の名称】 電子マニュアル配信システム

【請求項の数】 4

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都中央区新川 2 - 2 7 - 4 - 2 8 0 9

    【氏名】 松村 幸治

【特許出願人】

    【住所又は居所】 東京都中央区新川 2 - 2 7 - 4 - 2 8 0 9

    【氏名又は名称】 松村 幸治

【代理人】

    【識別番号】 100071283

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 一色 健輔

【選任した代理人】

    【識別番号】 100084906

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 原島 典孝

【選任した代理人】

    【識別番号】 100094042

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 鈴木 知

【選任した代理人】

    【識別番号】 100098523

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 黒川 恵

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011785

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子マニュアル配信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンピュータネットワークを通してアクセスしてきたユーザー端末に対して、電子化された商品マニュアルを配信する電子マニュアル配信システムであって、

マニュアルの内容に関するマニュアル情報を登録するためのデータベースと、  
マニュアル供給者側のコンピュータ端末であるメーカー端末からマニュアルの内容に関するマニュアル情報を取得するマニュアル情報取得手段と、

該取得したマニュアル情報を前記データベースに登録するマニュアル情報登録手段と、

アクセスしてきたユーザー端末からの要求に応じて、前記データベースに登録されたマニュアル情報を当該ユーザー端末へ送信するマニュアル情報送信手段とを備えることを特徴とする電子マニュアル配信システム。

【請求項 2】 請求項 1 記載の電子マニュアル配信システムにおいて、  
前記マニュアル情報取得手段は、前記メーカー端末に対して、予め定められた項目別にマニュアル情報の入力を求める手段を含むことを特徴とする電子マニュアル配信システム。

【請求項 3】 請求項 2 記載の電子マニュアル配信システムにおいて、前記マニュアル情報取得手段は、前記各項目に対応したシンボル図を各項目についてのマニュアル情報に関連付け、前記マニュアル情報登録手段は、各項目についてのマニュアル情報を関連付けられたシンボル図と共に前記データベースに登録することを特徴とする電子マニュアル配信システム。

【請求項 4】 請求項 2 または 3 記載の電子マニュアル配信システムにおいて、

前記予め定められた項目は、マニュアルの内容を商品操作の高度さに応じてレベル分けされた項目を含み、

前記電子マニュアル配信システムは、商品操作に関するユーザーのレベルを判定する手段と、

該判定されたユーザーレベルに基づいて、前記レベル分けされた項目からユーザーに閲覧させる項目を選択する手段とを更に備えることを特徴とする電子マニュアル配信システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、各種商品の取扱説明書等のマニュアルを電子化してコンピュータネットワーク上で配信する電子マニュアル配信システムに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来、各種商品には、取扱説明書等の紙マニュアルが添付されている。最近では、商品の高機能化により取扱い方法も複雑となり、それに伴って、マニュアルも厚くなる傾向にある。特に、パソコンやその他のコンピュータ関連商品では、何種類ものマニュアルが添付され、マニュアルのボリュームだけでも相当なものとなっている。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

このように膨大な分量の紙マニュアルを制作することは、資源の有効利用の観点からあまり望ましいことではない。また、紙マニュアルの制作は、商品のメーカーにとっても多大な時間的・コスト的負担となる。一方、商品のユーザーにとっても、多量の紙マニュアルの保管場所を確保するのが難かしく、また、マニュアルの内容について、専門用語が多用されていて分かり難い、膨大なページのマニュアルから所望の項目を探し出すのが困難である等の問題がある。

【 0 0 0 4 】

本発明は上記の点に鑑みてなされたものであり、紙マニュアルを電子化してコンピュータネットワークを通して配信することで、メーカーにとってはマニュアル制作コスト等を低減でき、また、ユーザーにとっては、マニュアル保管を不要とすると共にマニュアルの検索作業の簡素化を図ることが可能な電子マニュアル配信システムを提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するため、請求項1に記載された発明は、コンピュータネットワークを通してアクセスしてきたユーザー端末に対して、電子化された商品マニュアルを配信する電子マニュアル配信システムであって、

マニュアルの内容に関するマニュアル情報を登録するためのデータベースと、  
マニュアル供給者側のコンピュータ端末であるメーカー端末からマニュアルの内容に関するマニュアル情報を取得するマニュアル情報取得手段と、

該取得したマニュアル情報を前記データベースに登録するマニュアル情報登録手段と、

アクセスしてきたユーザー端末からの要求に応じて、前記データベースに登録されたマニュアル情報を当該ユーザー端末へ送信するマニュアル情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【0006】

また、請求項2に記載された発明は、請求項1記載の電子マニュアル配信システムにおいて、前記マニュアル情報取得手段は、前記メーカー端末に対して、予め定められた項目別にマニュアル情報の入力を求める手段を含むことを特徴とする。

【0007】

また、請求項3に記載された発明は、請求項2記載の電子マニュアル配信システムにおいて、前記マニュアル情報取得手段は、前記各項目に対応したシンボル図を各項目についてのマニュアル情報に関連付け、前記マニュアル情報登録手段は、各項目についてのマニュアル情報を関連付けられたシンボル図と共に前記データベースに登録することを特徴とする。

【0008】

さらに、請求項4に記載された発明は、請求項2または3記載の電子マニュアル配信システムにおいて、前記予め定められた項目は、マニュアルの内容を商品操作の高度さに応じてレベル分けされた項目を含み、

前記電子マニュアル配信システムは、商品操作に関するユーザーのレベルを判



定する手段と、該判定されたユーザーレベルに基づいて、前記レベル分けされた項目からユーザーに閲覧させる項目を選択する手段とを更に備えることを特徴とする。

【0009】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係わる電子マニュアル配信システムの一実施形態について説明する。

【0010】

[システム構成]

図1は、本実施形態の電子マニュアル配信システムのシステム構成図である。図1に示す如く、電子マニュアル配信システムは、マニュアルサーバー10により構成されている。マニュアルサーバー10は、大容量記憶装置や、各種通信インターフェース等を備えたコンピュータシステムである。マニュアルサーバー10には、インターネット12などのコンピュータネットワークを介して、多数の端末（パーソナルコンピュータ、携帯電話、PDA等）が接続されている。本システムでは、マニュアル提供者である商品のメーカーと、マニュアル閲覧者である商品のユーザーとがマニュアルサーバー10にアクセスしてくることを前提としている。以下、メーカーの端末をメーカー端末14と称し、また、ユーザーの端末をユーザー端末16と称する。

【0011】

図1に示す如く、マニュアルサーバー10は、メーカーデータベース20、ユーザーデータベース22、商品マニュアルデータベース24、および広告マニュアルデータベース26を備えている。

【0012】

メーカーデータベース20には、本システムを通してマニュアル配信を行う商品のメーカーが登録されている。ユーザーデータベース22には、本システムへの登録ユーザー、および、本システムへの登録ユーザーのうち各商品について登録された商品登録ユーザーが登録されている。また、商品マニュアルデータベース24には、本システムから配信される商品マニュアルのデータが登録されてお

り、広告データベース20には、本システムから配信される広告マニュアルのデータが登録されている。なお、後述するように、広告マニュアルはシステム登録ユーザーであれば誰でも閲覧可能な広告用のマニュアルであり、また、商品マニュアルは商品を購入して登録した商品登録ユーザーのみが閲覧可能なマニュアルである。

#### 【0013】

##### [システムの機能・動作]

次に、本実施形態の電子マニュアル配信システムの機能・動作について説明する。図2に、本システムの動作の流れを示している。

#### 【0014】

メーカー端末14またはユーザー端末16においてマニュアルサーバー10のURLを指定することによりマニュアルサーバー10にアクセスすると、初期メニュー画面がマニュアルサーバー10から送信されてくる。この初期メニュー画面には、「メーカー登録」メニュー、「商品マニュアル登録」メニュー、「広告マニュアル登録」メニュー、「マニュアル修正」メニュー、「システムユーザー登録」メニュー、「商品ユーザー登録」メニュー、「商品マニュアル閲覧」メニュー、「広告マニュアル閲覧」メニュー等の各メニューボタンが表示され、このメニューボタンをクリックすることにより、メニューを選択することができる。

#### 【0015】

本システムを通してマニュアルの配信を希望するメーカーは、予め、本システムにメーカー登録およびマニュアル登録を行っておくことが必要である。

#### 【0016】

##### <メーカー登録>

メーカー登録は、初期メニュー画面において「メーカー登録」メニューを選択することにより行われる。メーカー端末14にて「メーカー登録」メニューが選択されると、マニュアルサーバー10は当該メーカー端末にメーカー登録ページ画面を送信する。このメーカー登録ページ画面には、例えば、メーカー名、住所、電話番号、代表者名、登録部署名、登録担当責任者名等の項目の記入欄が含まれている。

【0017】

マニュアルサーバー10では、メーカー端末14からこれら記入欄への記入事項が送信されてくると（S100）、メーカーIDおよびパスワードを発行して当該メーカー端末へ通知すると共に、メーカーID、パスワード、およびこれら記入事項を互いに関係付けてメーカーデータベース20に登録する。

【0018】

＜マニュアル登録＞

マニュアル登録には、商品マニュアルの登録と広告マニュアルの登録とがある。商品マニュアルは、商品の使用説明が詳細に説明されたマニュアルであり、その商品の購入して商品ユーザー登録を行ったユーザーのみが閲覧することができる。また、広告マニュアルは、商品の特徴等が説明された商品広告用のマニュアルであり、どのユーザーも閲覧することができる。

【0019】

==商品マニュアル登録==

商品マニュアル登録は、初期メニュー画面において「商品マニュアル登録」メニューを選択することにより行われる。メーカー端末14にて「商品マニュアル登録」メニューが選択されると、マニュアルサーバー10は、アクセスしてきたメーカー端末14に対して、メーカーIDおよびパスワードの入力を求め、その認証を行ったうえで、商品マニュアル登録ページ画面を当該メーカー端末14へ送信する。この商品マニュアル登録ページ画面には、例えば、以下のような入力項目が含まれている。

【0020】

(1)商品種類

「パソコン」や「ミニコンボ」等、商品の種類を表す項目である。

(2)商品設置方法項目

商品の接続や設置の仕方を説明する項目である。

(3)商品始動項目

商品の立ち上げ方や、必要最小限の操作方法を説明する項目である。

(4)商品活用項目A

商品の機能のうち、初級者レベルの機能の使用方法を説明する項目である。

(5)商品活用項目B

商品の機能のうち、中級者レベルの機能の使用方法を説明する項目である。

(6)商品活用項目C

商品の機能のうち、上級者レベルの機能の使用方法を説明する項目である。

(7)商品メンテナンス項目

商品のメンテナンス方法やトラブルシューティング等を説明する項目である。

(8)商品ヘルプ項目

商品の操作方法を操作内容毎にヘルプ形式で説明する項目である。

(9)商品オプション項目

その他、メーカーがマニュアルに記載しておきたい各種の内容を説明する項目である。

【0021】

上記各項目のうち、(4)～(6)は、マニュアルの内容を商品機能のレベルに応じて分類したものであるが、この分類は3段階に限らず、更に多くのレベルに分類してもよい。

【0022】

メーカーでは、上記(1)～(9)の各項目について、商品マニュアルの内容を表すデータ（マニュアルデータ）を入力していく。その際、項目(1)から順に、ある項目の入力が終了すると次の項目の入力画面が現れるようにしてもよく、あるいは、メーカー側で入力項目を自由に選択できるようにしてもよい。

【0023】

また、マニュアルサーバー10には、上記した各項目に対して、ピクトグラフ（シンボル図形）が登録されており、商品マニュアルの上記各項目には対応するピクトグラフが割り当てられる。図3は、商品マニュアルの各入力項目に対応するピクトグラフの例を示す。なお、図3に示すようなピクトグラム一覧画面をメーカー端末14に表示させ、何れかのピクトグラムがクリックされた場合にのみ、そのピクトグラムを入力中の項目のマニュアルデータに割り当てることとして

もよい。

【0024】

商品マニュアル登録画面において各項目の入力が完了すると、これらの内容が商品マニュアルデータとしてマニュアルサーバー10へ送信される。マニュアルサーバー10では、固有のマニュアルIDを生成してメーカー端末14に通知すると共に、このマニュアルIDに関係付けて、送られてきた商品マニュアルデータおよび割り当てられたピクトグラムを商品マニュアルデータベース24に登録する。

【0025】

上記のように、商品マニュアル登録は、マニュアルサーバー10上で予め用意された項目に従って、各項目に対応するマニュアル内容を入力することにより行われる。このため、各メーカーが制作する商品マニュアルは形式的に統一のとれた見易いものとなる。また、商品マニュアルの各項目について、夫々に適した図形のピクトグラフを付すことができるので、ユーザーにとってより見易いマニュアルを制作することができる。

【0026】

なお、上記の説明では、商品マニュアル情報を各項目ごとに入力するものとしたが、この入力の方法として、例えば、予め各項目ごとにマニュアルデータを格納したファイルを用意しておき、項目毎にファイル名を指定して該当するマニュアルデータファイルをマニュアルサーバー10へアップロードする構成をとること等が考えられる。

【0027】

また、各商品について登録できる商品マニュアルは一種類に限らず、複数種類のマニュアルを登録することもできる。例えば、一の商品について、実用マニュアル、トレーニングマニュアル等、目的に応じた複数のマニュアルを登録することが考えられる。

【0028】

== 広告マニュアル登録 ==

広告マニュアル登録は、初期メニュー画面において「広告マニュアル登録」メ

ニューを選択することにより行われる。広告マニュアルの登録手順は商品マニュアル登録の場合とほぼ同様であるが、入力項目の内容は、商品マニュアルの場合とは異なっている。あるいは、広告マニュアルについては、項目に分けずに、自由な形式で入力できるようにしてもよい。入力された広告マニュアルデータは、広告マニュアルデータベース26に登録され、その広告マニュアルに固有のマニュアルIDが発行される。

## 【0029】

==マニュアル修正==

マニュアル修正は、初期メニュー画面において「マニュアル修正」メニューを選択することにより行われる。メーカー端末14にて「マニュアル修正」メニューが選択されると、マニュアルサーバー10は、メーカーID、パスワード、および、マニュアルIDの各項目を入力するための画面を当該メーカー端末14へ送信する。この画面で各項目が記入されると、マニュアルサーバー10は、商品マニュアルデータベース24および広告マニュアルデータベース26を参照して、メーカーID、パスワード、および、マニュアルIDが何れかのデータベースに登録されているか否かを判別する。そして、何れかのデータベースに登録されている場合には、マニュアルサーバー10はマニュアル修正を行うためのマニュアル修正画面をメーカー端末14へ送信し、メーカーではこのマニュアル修正画面上で、自社商品のマニュアルについて自由に変更、削除、追加等の修正を加えることができる。

## 【0030】

このように、マニュアルに登録したメーカーは、マニュアルの不備や誤記等を発見した場合に速やかに修正を行うことができるので、従前の紙マニュアルで見られたようなマニュアルの記載不備に伴うトラブルの発生を抑制することができる。

## 【0031】

## &lt;ユーザー登録&gt;

ユーザー登録には、本電子マニュアル配信システムへのユーザー登録（以下、システムユーザー登録という）と、各商品へのユーザー登録（以下、商品ユーザ

ー登録という)とがある。

【0032】

==システムユーザー登録==

ユーザーがそのユーザー端末16からマニュアルサーバー10へアクセスして、初期メニュー画面において「システムユーザー登録」メニューを選択すると、マニュアルサーバー10から当該ユーザー端末16へシステムユーザー登録画面が送信される。このシステムユーザー登録画面には、例えば、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、メールアドレス、職業、会社名、会社住所、会社電話番号、部署名等の記入欄が含まれている。ただし、職業および会社に関する項目の記載は任意としてもよい。

【0033】

ユーザーがこれら各項目を記入して「送信」ボタンをクリックすると、記入事項がユーザーデータとしてマニュアルサーバー10へ送信される。すると、マニュアルサーバー10では、そのユーザーに固有のユーザーIDおよびパスワードを発行して当該ユーザー端末に通知するとともに、これらユーザーIDおよびパスワードと、送信されてきたユーザーデータとを関係付けてユーザーデータベース22に登録する。

【0034】

==商品ユーザー登録==

システムユーザー登録を済ませたユーザーは、本電子マニュアル配信システムにマニュアルが登録された商品を購入した場合、その商品について商品ユーザー登録を行うことができる。商品ユーザー登録は、ユーザーが初期メニュー画面において「商品ユーザー登録」メニューを選択することにより行われる。ユーザー端末16において「商品ユーザー登録」メニューを選択すると、マニュアルサーバー10から商品ユーザー登録画面が送信されてくる。この商品ユーザー登録画面には、例えば、商品コード、ユーザーID、パスワード、氏名、生年月日、性別、電話番号、メールアドレス、職業、会社名、会社住所、会社電話番号、部署名等の記入欄が含まれている。このうち商品コードは、購入した商品に添付された商品固有のコード番号(例えば製造番号)である。ユーザー端末16において

、これら各項目を記入して「送信」ボタンをクリックすると、記入事項が商品ユーザー登録データとしてマニュアルサーバー10へ送信される。マニュアルサーバー10では、商品コードから商品名を識別し、この商品名と、送信されてきた商品ユーザー登録データとを関係付けてユーザーデータベース22に登録する。また、ユーザー端末16のユーザーに対して、該当する商品に関する種々の質問を発し、ユーザーからの回答に基づきユーザーのレベルを判定して、このレベルもユーザーデータベース22に登録しておく。

## 【0035】

なお、販売済みの商品の商品コードを登録したデータベースを用意してマニュアルサーバー10から参照できるようにしておき、商品ユーザー登録画面で記入された商品コードがこのデータベースに登録されている（つまり、その商品が既に販売されている）場合にのみ商品ユーザー登録を認めることで、確実に、商品を購入したユーザーのみに商品ユーザー登録を認めることができるようにしてもよい。

## 【0036】

## &lt;商品マニュアル閲覧&gt;

商品マニュアルの閲覧は、ユーザーが初期メニュー画面で「商品マニュアル閲覧」メニューを選択することにより行われる。ユーザー端末16にて「商品マニュアル閲覧」メニューが選択されると、マニュアルサーバー10は、ユーザーIDおよび商品名を入力するための画面を当該ユーザー端末16へ送信する。ユーザー端末16でこの画面にユーザーIDおよびマニュアルの閲覧を希望する商品名を入力して「送信」ボタンをクリックすると、これらユーザーIDおよび商品名がマニュアルサーバー10へ送信される。マニュアルサーバー10は、ユーザーデータベース22を参照して、当該ユーザーIDが当該商品名の商品について商品ユーザー登録を受けているか否か（つまり、商品マニュアルの閲覧を認めてよいか否か）を判定する。その結果、商品ユーザー登録を受けていれば、商品マニュアルの内容を表示するマニュアル閲覧画面がユーザー端末16へ送信され、ユーザーは商品マニュアルを閲覧することができる。

## 【0037】



マニュアルサーバー 10 は、マニュアル閲覧画面を生成するにあたり、ユーザーデータベース 22 に登録されたユーザーレベルに応じてこの画面に表示する内容を適宜選択する。例えば、初級者には、商品設置方法項目、商品始動項目、商品活用項目 A 等の初歩的な内容のみを表示し、中級者にはこれらの初歩的な内容は省略して、商品活用項目 B、商品メンテナンス項目、商品ヘルプ項目、商品オプション項目のみを表示し、上級者には、中級者の商品活用項目 B に代えて商品活用項目 C を表示する等である。

## 【 0 0 3 8 】

また、マニュアル閲覧画面に表示されるマニュアルの各項目に対して、割り当てられたピクトグラフも併せて表示される。このため、ユーザーは、マニュアルの各項目がどのような内容を説明しているのかを、視覚的に分かり易く把握することができる。

## 【 0 0 3 9 】

また、ユーザーはマニュアル閲覧画面において、キーワード検索、カテゴリー検索、画像検索等による検索機能や H E L P 機能により、所望の事項が記載されたページ画面を瞬時に移動することができる。

## 【 0 0 4 0 】

さらに、ユーザーレベルを表すキャラクター図をマニュアル閲覧画面上に表示するようにし、ユーザーによるマニュアルの検索内容や、マニュアルの閲覧回数等に基づいて、ユーザーのレベルを適宜上げていくことで、ユーザーは、キャラクター図の変化を楽しみながら自分のレベル向上を知ることができる。また、ユーザーがそのレベルを自分で設定したい場合には、例えば図 4 に示すようなレベル設定画面で、自分のレベルに該当するキャラクター図をクリックして選択できるようにしてもよい。この機能は、例えば、ユーザーが自分は明らかに初心者だとわかっている場合や、マニュアルの閲覧履歴に応じてレベルが実際のレベル以上に上がり過ぎ、表示されるマニュアルの内容が難しすぎると感じたときにレベルを元に戻す場合等に有効である。

## 【 0 0 4 1 】

<その他の付加機能>

==最適な商品構成の提示==

一般に、相互に接続して使用される複数の商品には、コネクタ仕様やインターフェース仕様が一致して正しく接続できるか、あるいは、接続した際に適正に作動するか等の相性がある。本実施形態の電子マニュアル配信システムでは、各商品の仕様や機能に基づいて、このような商品間の相性を判定し、ユーザーが求める最適な商品構成をユーザーに提示することができる。

【 0 0 4 2 】

==関連商品の広告==

各商品マニュアルのマニュアル閲覧画面には、その商品の関連商品（拡張用品等）の広告を掲載することができる。関連商品のメーカーは他のメーカーであってもよく、その場合には、広告を掲載したマニュアルのメーカーは、広告主である他のメーカーから広告料を徴収することができる。

【 0 0 4 3 】

==商品販売モールとの統合==

電子マニュアル配信システムからマニュアルが配信される商品について、その購入をも本システムから行えるようにしてもよい。

【 0 0 4 4 】

==マニュアル制作会社の仲介==

マニュアルを制作するには専門的なノウハウを必要とする。そこで、そのようなノウハウを持たないメーカーに対して、本電子マニュアル配信システムを仲介してマニュアル制作会社を紹介できるようにしてもよい。この場合、マニュアル制作会社の質を担保すべく、登録申請を行って、本電子マニュアル配信システムの運営者から審査、指導、認定等を受けたマニュアル制作会社のみを紹介するようにすることが好ましい。

【 0 0 4 5 】

【発明の効果】

請求項 1 記載の発明によれば、マニュアルを電子化してコンピュータネットワーク上で配信するので、商品のメーカーにとっては紙媒体のマニュアルを作成することが不要となってコストダウンを図れると共に、ユーザーにとっては、マニユ

アル保管が不要となると共に、マニュアル検索作業を簡単に行うことができる。

【 0 0 4 6 】

また、請求項 2 記載の発明によれば、予め定められた項目別にマニュアルの内容が入力されるので、各メーカー間で形式的に統一のとれたマニュアル制作が可能となる。

【 0 0 4 7 】

また、請求項 3 記載の発明によれば、マニュアルの各項目に対応したシンボル図形が割り当てられるので、ユーザーにとって見易いマニュアルの制作が可能となる。

【 0 0 4 8 】

また、請求項 4 記載の発明によれば、ユーザーレベルに応じた項目が表示されるので、ユーザーが閲覧中のマニュアルの内容が難しすぎたり易し過ぎたりするのを防止することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本実施形態の電子マニュアル配信システムのシステム構成図である

【図 2】

本システムの動作の流れを示す図である。

【図 3】

ピクトグラム の例を示す図である。

【図 4】

ユーザーレベルを表現するキャラクター図形を示す図である。

【符号の説明】

1 0 マニュアルサーバー

1 2 インターネット

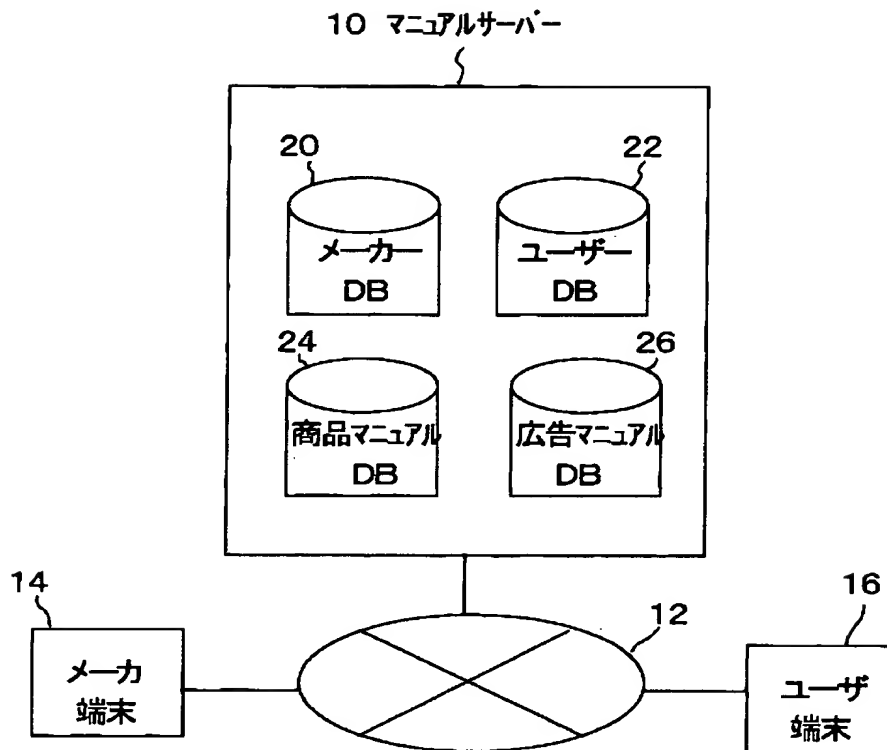
1 4 メーカー端末

1 6 ユーザー端末

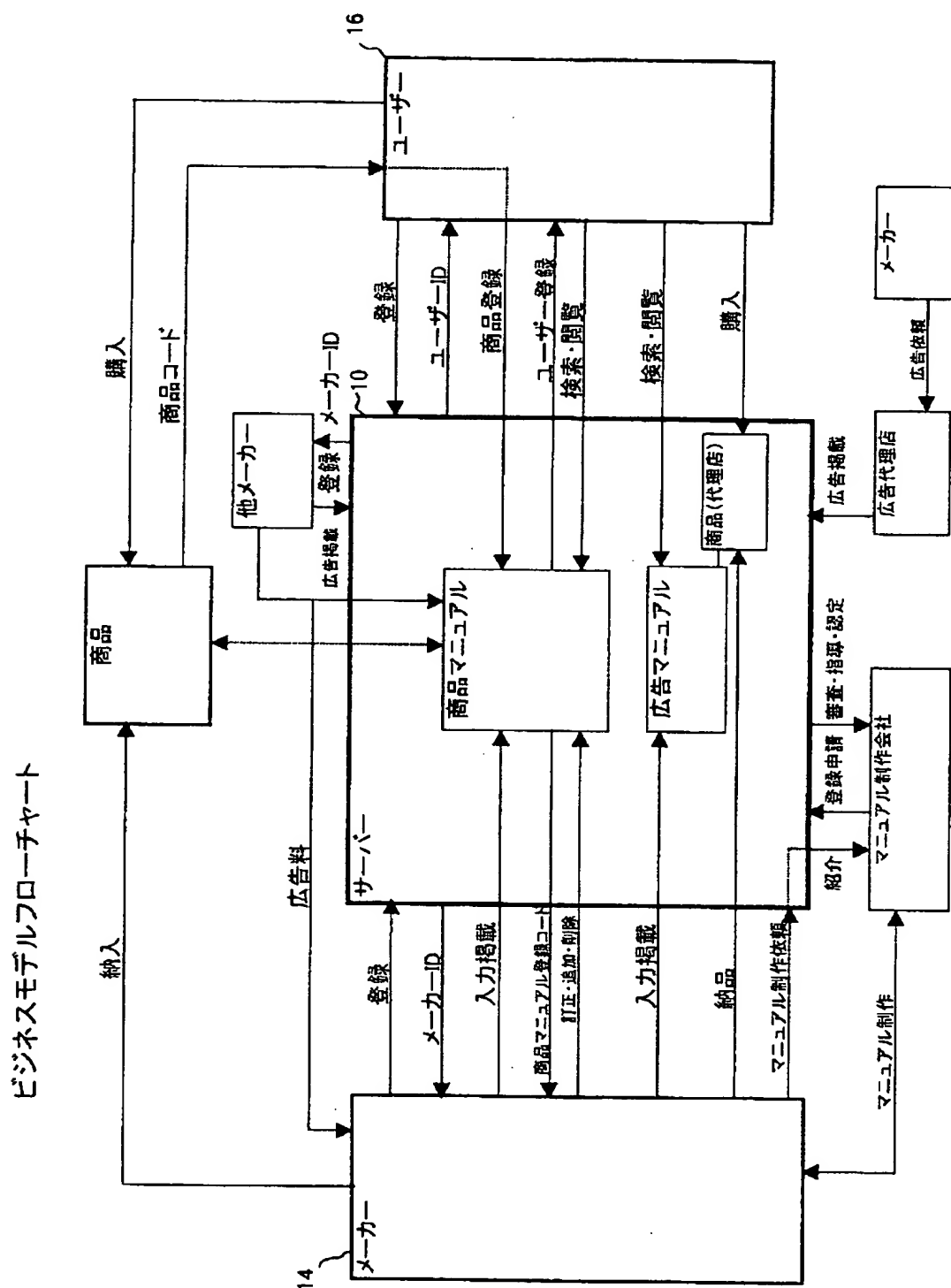
2 4 商品マニュアルデータベース

【書類名】 図面

【図 1】

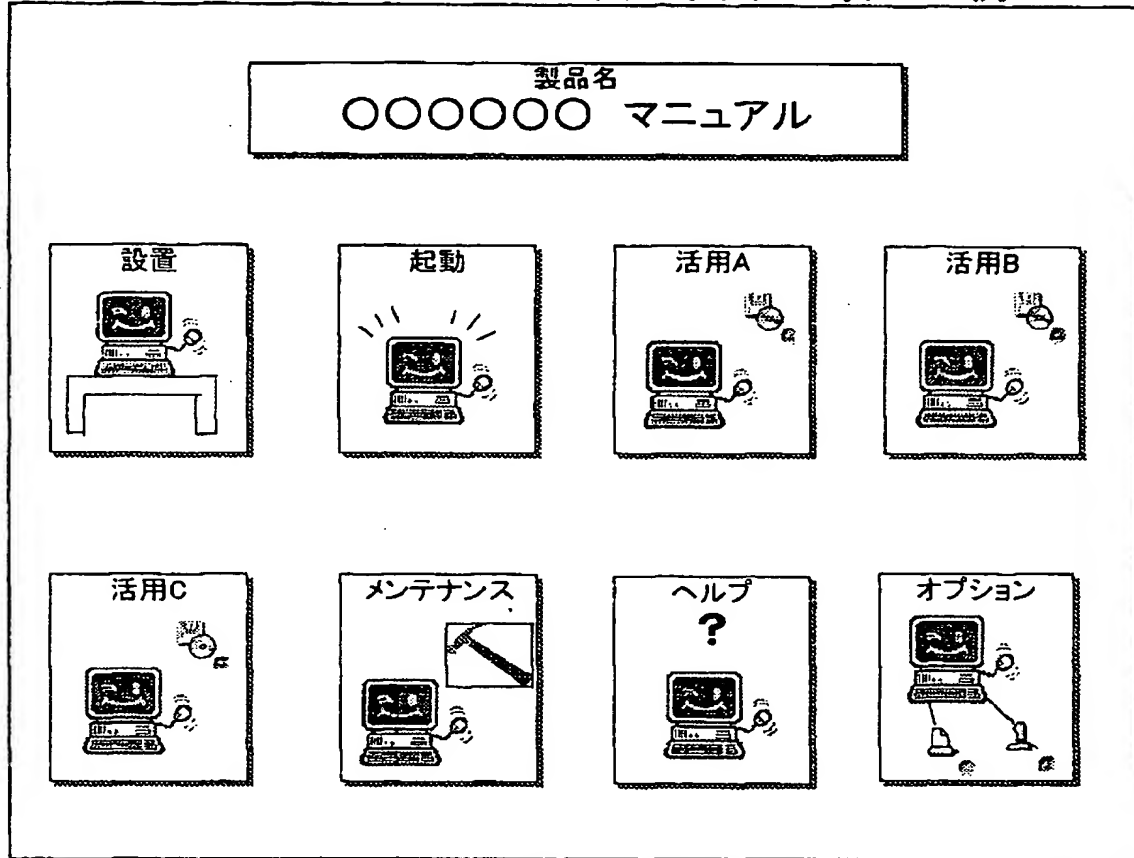


【図 2】



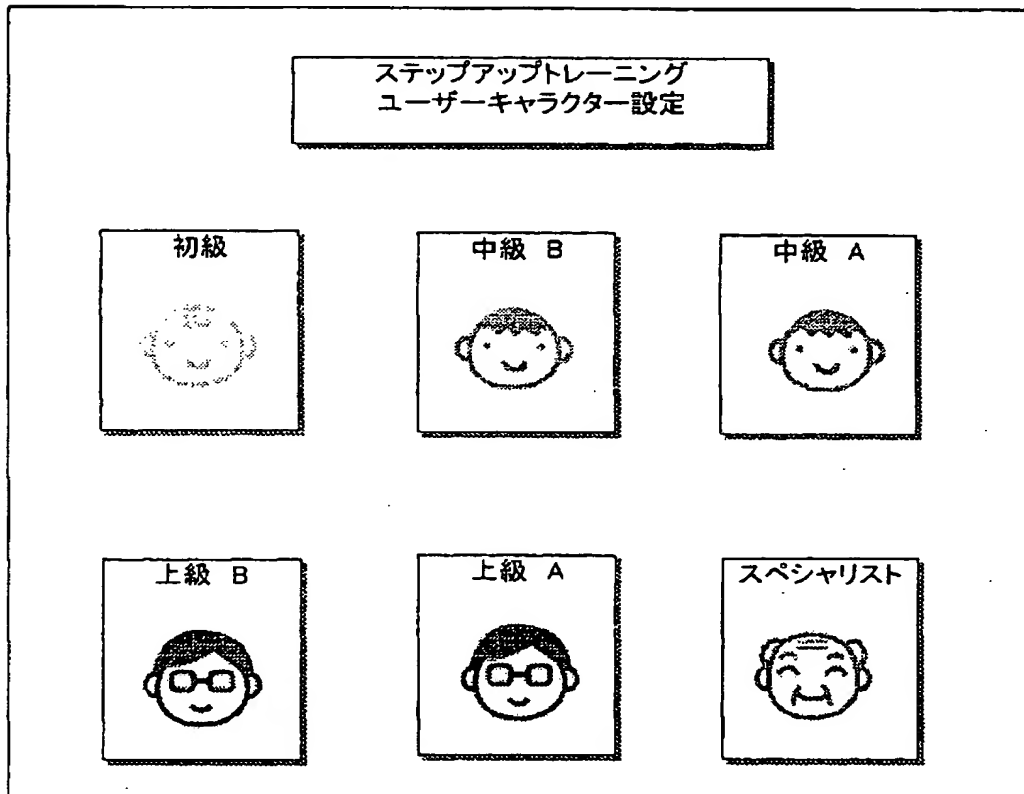
【図3】

サイト側で用意されるピクトグラフ(キャラクター等)の一例



【図 4】

ユーザーのキャラクター設定の一例



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 紙マニュアルを電子化してコンピュータネットワークを通して配信することで、メーカー側ではマニュアル制作コスト等を低減し、また、ユーザー側では、マニュアル保管を不要とすると共にマニュアルの検索作業の簡素化を図る。

【解決手段】 商品のメーカーはメーカーIDを登録したうえで、メーカー端末14から商品マニュアル情報をマニュアルサーバー10へ送信して登録する。メーカー端末14におけるマニュアル情報の入力、予め設定された複数の項目ごとに行う。この項目には、商品機能のレベルに応じて分類された項目を含む。また、各項目のマニュアル情報には対応するシンボル図形が割り当てられる。商品を購入したユーザーは本システムを通して商品のユーザー登録を行ったうえで、マニュアルを閲覧できる。その際、マニュアルの各項目にはそれぞれに割り当てられたシンボル図形が表示される。

【選択図】 図2



特2000-178099

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500277607]

1. 変更年月日	2000年 6月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都中央区新川2-27-4-2809
氏 名	松村 幸治